

価格閲覧システム利用規約

第1条（規約の適用）

1. この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、シェルブルブリカンツジャパン株式会社（以下「SLJ」といいます。）がWEBで提供する「価格閲覧システム」（以下「本サービス」といいます。）の利用に対して適用されます。
2. 本サービスを利用する者（以下「利用者」といいます。）は、本サービスの利用を開始することに伴い、SLJが従来文書で提供していた価格表に代わって、本サービスが提供する価格表を受領することとし、以後SLJは、本サービスの提供を継続する限りにおいて、原則として文書による価格表の提供を停止するものとします。
3. 本規約の規定と前項の諸規定の内容が異なる場合には、当該諸規定の内容が優先して適用されるものとします。
4. SLJが利用者に対して発する第3条所定の通知は、本規約の一部を構成するものとします。

第2条（規約および価格表の変更）

1. SLJは利用者の了解を得ることなくこの規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によるものとします。
2. 変更後の規約は、SLJが別途定める場合を除き、Webサイト上に表示した時点より、効力を生じるものとします。
3. 利用者は、特約店契約に基づいて定めることを条件に、SLJが本サービスにおいて提供する価格表をいつでも変更することができることを承諾します。

第3条（SLJからの通知）

1. SLJは、Webサイト上での掲示や電子メールの送付、その他SLJが適当と判断する方法により、利用者に対し、随時必要な事項を通知します。
2. 前項の通知は、SLJが当該通知をWebサイト上又は電子メールで行った場合は、Webサイト上に掲示し、又は電子メールを発送した時点より効力を発するものとします。

第4条（利用に際して）

1. 利用者は本規約を承諾し、自己の費用と責任において本サービスを利用しているものとし、同様に通信機器・ソフトウェア・公衆回線など利用者側設備として必要なもの全てを用意するものとします。
2. 利用者は、本サービス利用に支障をきたさないよう、設備等を自己の責任において維持管理することに同意します。

第5条（当システムへのユーザーIDおよびパスワードの適正使用と管理）

1. 利用者は、所定の手続きによりSLJより通知された利用者の担当者のユーザーIDを、SLJが承認した利用者の担当者にのみ使用させるものとします。

2. 利用者は、担当者を変更しようとするときは、SLJに対して事前に担当者のユーザー I D の廃止及び次期担当者を、SLJが別途定める方法で申請し、SLJの承認を受けるものとします。
3. 利用者は、担当者に対し担当者のユーザー I D を、第9条記載の機密情報として厳正に管理させるものとします。
4. 利用者は、利用者のユーザー I D を使用する担当者に対し、ユーザー I D と共にSLJから通知された初期パスワードを、直ちに適正な担当者のみわかるパスワードに変更させ、第9条記載の機密情報として厳正に管理させるものとします。
5. 利用者は、ユーザー I D 又はパスワードが盗まれたとき又はその虞れのあるときは、直ちにSLJにその旨を通知するものとします

第6条（禁止事項）

1. 利用者は、本サービスを利用して以下の行為を行わないものとします。
 - ① 本サービスにより利用しうる情報を改ざん・消去する行為、又は事実に反する情報を送信・掲示する行為
 - ② 他の利用者又は第三者、若しくはSLJの著作権、商標権などの知的財産権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - ③ 他の利用者又は第三者、若しくはSLJを差別若しくは誹謗中傷し、又は名誉若しくは信用を傷つける行為
 - ④ 他の利用者又は第三者、若しくはSLJの財産、プライバシー、肖像権若しくはパブリシティ権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - ⑤ 詐欺などの犯罪に結びつく行為
 - ⑥ コンピュータウイルスなど有害なプログラムを使用若しくは提供する行為、又は推奨する行為
 - ⑦ 他の利用者又は第三者になりすまして、本サービスを利用する行為
 - ⑧ 本サービスに接続されている他のコンピュータ・システム又はネットワークへの不正アクセスを試みる行為
 - ⑨ その他法令若しくは公序良俗（売春・暴力・残虐など）に違反し、又は他の利用者又は第三者、若しくはSLJに不利益を与える行為
 - ⑩ 前各号に定める行為を助長する行為
 - ⑪ その他、SLJが不適切と判断した行為

第7条（本サービス提供の中断）

1. SLJは、次のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。
 - ① 本サービス用設備の保守又は工事のため、やむを得ない場合
 - ② 本サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合

③ 第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合

④ その他、運用上又は技術上SLJがサービスの一時的中断が必要と判断した場合

第8条（本サービスの終了）

1. 本サービスの提供は、利用者がSLJの特約店である場合にSLJおよび利用者間の特約店契約が終了したときは、終了するものとします。
2. SLJは、相当の周知期間をもって利用者に通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。
3. 前項の通知は、Webサイト上での掲示及び本サービスが提供するメールサービスを利用する利用者への電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は第3条の定めによります。
4. SLJは第1項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービスは終了に伴い生じる損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。
5. 利用者は、本サービス提供の受領が終了したときは、SLJの指示に基づき本サービスに関する資料等の全てをSLJの指示に基づき利用者の費用で直ちに抹消、破棄、または返還するものとします。

第9条（秘密保持）

1. 利用者は、本サービスの提供を通して知り得たSLJの技術的情報および本サービスシステムの内容並びに関連する一切の情報を次の各号の場合を除き、第三者に開示又は漏洩しないものとします。

第10条（免責事項）

2. SLJは、本サービスの利用に関して利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとします。
3. SLJは、本サービスの利用に際して、第2条（規約および価格表の変更）、第7条（本サービス提供の中断）、及び第8条（本サービスの終了）があった場合等を含め、利用者が被った損害又は損失に対して、一切の責任を負わないものとします。
4. SLJは、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。
5. SLJは、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。
6. SLJは、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。
7. 本サービス利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、SLJは、いかなる保証も

行わないものとします。

第11条（損害賠償の請求）

1. 利用者が本規約に反した行為又は不正若しくは違法に本サービスを利用することにより、SLJに損害を与えた場合、SLJは該当利用者に対して相応の損害賠償の請求(弁護士費用を含む)を行う場合があるものとします。

第12条（準拠法）

1. 本規約に関する準拠法は、日本法とします。

第13条（管轄裁判所）

1. 利用者とSLJは、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。